

シラバス

ナンバリングコード/ 科目番号	HE39503	
科目名	医療安全管理学実習	
科目名（英語）	Practice of Medical Quality and Safety Science	
授業形態	実習・実験・実技	
標準履修年次	3年次	
実施学期・曜時限等	春 B、火 1・2	
使用教室	4B113、第2週：医療科学機能実習室2 105	
単位数	0.5	
担当教員名	會田雄一、二宮治彦	
備考	実務経験教員：全担当教員	
使用言語（☑してください）	☑日本語 ・ □英語 ・ □バイリンガル	
ティーチングフェロー(TF)・ ティーチングアシスタント (TA)	なし	
オフィスアワー等	會田雄一、4B棟215 連絡先（#を除く）aita.yuichi.ga#@#u.tsukuba.ac.jp 件名に「医療安全管理学実習」と記してください	
学位プログラム・コンピテン スとの関係	汎用	
	医療	3. 臨床検査の知識と実践力
	国際	3. 臨床検査の知識と技術
授業の到達目標 (学修成果)	検体採取（鼻腔、咽頭、肛門、皮膚）に必要な技術と基礎知識の習得 味覚検査、嗅覚検査に必要な技術と基礎知識の習得	
他の授業科目との関連	医療安全管理学（HE39501）	
履修条件	なし	
授業概要	臨床検査技師として求められる技能のうち、検体採取等に関するものを 実習する。	
キーワード	検体採取、味覚検査、嗅覚検査	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1) 會田（臨床検査技師）、二宮（医師） 2) 會田は、常勤の臨床検査技師としての実務経験を持ち、「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」を修了している。二宮は、現役の臨床医として実務経験を持ち、検体採取等に関する十分な見識を有している。こうした実務経験を活かして実践的教育を行う。 	

	<p>3)</p> <p>5月28日 鼻腔（インフルエンザウイルス）、咽頭（A群β溶連菌）からの 検体採取</p> <p>6月4日 肛門からの検体採取（ノロウイルス検出のための）</p> <p>6月11日 皮膚（爪白癬菌）からの検体採取、KOH直接鏡検法</p> <p>6月18日 味覚検査（テストディスク）</p> <p>6月25日 嗅覚検査（5基準臭による嗅覚検査）</p> <p>各講師陣は、臨床検査技師、医師の専門職としての経験をもとに 講義する。</p>
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	実習（100%）、レポート作成
単位取得要件	全出席を前提とした、レポート提出による
成績評価方法	レポートの評価によりA+～Cで評価する
教材・参考文献・配付資料等	実習書
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	「医療安全管理学実習コース」（ https://manaba.tsukuba.ac.jp ） 第2週 Dress Code：スカート厳禁